

接合部（鼠蹊部・腋窩部）の止血 と 骨盤固定



SAMJKT102

SAM ジャンクショナルターニケット

2つの機能

接合部（鼠蹊部・腋窩部）の止血
骨盤固定（P.6 サムスリングⅡと同じ機能）

4ステップで素早い装着

1. バックルを固定
2. TCD（Target Compression Device/ターゲット圧迫装置）を鼠蹊部や腋窩部の圧迫する領域に配置
3. ストラップをカー一杯引く、適正張力に達するとクリック音で停止位置を知らせる
4. コントロールポンプで止血するまで膨らませる

SAM ジャンクショナルターニケットは、通常のターニケットでは止血できない出血（体幹に近い位置での四肢の切断など）をコントロールするためにデザインされています。

この創傷においては、時間が大事な要素です。SAM ジャンクショナルターニケットは、容易な作業で素早い装着が可能です。サムスリングと同じ機能を持つオートストップバックルは、適正張力でバックルに内蔵されたロックピンが作動し、クリック音で停止位置を知らせます。

出血を抑えるために、TCD（Target Compression Device/ターゲット圧迫装置）を鼠蹊部や腋窩部の圧迫する領域に配置して、ハンドポンプで止血するまで膨らませます。2つのTCDを使用することで、左右両側の血流の閉塞が可能です。

SAM ジャンクショナルターニケットは、受傷者の搬送中においても確実に装着を維持し、骨盤骨折を安定させます。



オートストップバックル®

適正張力に達するとバックルに内蔵されたロックピンが作動し、クリック音で停止位置を知らせます。

TCD

（Target Compression Device/ターゲット圧力装置）

鼠蹊部や腋窩部の出血を抑えます。ペルクロでストラップに任意の位置に固定します。

腋窩部を圧迫する場合には、補助ストラップを使用します。約80mm

TCDは最大で80mm 膨らみます。

エクステンダー

腋窩領域の困難な出血を制御する場合は、エクステンダーをTCDに被せて使用します。

コントロールポンプ

ルアーロックでTCDと接続し、素早く膨らませます。加圧と減圧が行えます。



製品番号	SAMJKT102	
製品名	SAM ジャンクショナル ターニケット	
構成	サイズ	材質
ベルト/バックル	L1360 x W100 mm	コーデュラ、ナイロンウェビング/ポリアセタール
TCD	φ110 x H25mm	ポリウレタン、ポリカーボネート
エクステンダー	L100 x W30mm	ポリカーボネート
コントロールポンプ	L165 x W50mm	非フタル酸ポリ塩化ビニル
ストラップ	L890 x W50mm	ナイロンウェビング
収納バッグ	L320 x W190mm	ナイロン、カラー：カーキ色
重さ	590g	

使用方法・動画

YouTube

SAM ジャンクショナルターニケット